

入院のご案内



茨城県立医療大学付属病院

Ibaraki Prefectural University of Health Sciences Hospital



ごあいさつ

茨城県立医療大学附属病院長

当院はリハビリテーション医療を専門とする病院で、病気やけがによって生じた心身や日常生活の障害をもつ患者さんが、住み慣れた地域でその人らしく生活できるようにお手伝いをしております。病院スタッフは、リハビリテーション医療の立場からチームを組んで専門的な知識や技術を提供させていただきます。

リハビリテーションは、ご自身の積極的なお気持ちがとても大切です。ご入院中には、何度か患者さんともご相談しながらリハビリテーションを進めてまいります。患者さんやご家族には、病院スタッフのチームとともにリハビリテーションに積極的に参加していただき、再びいきいきと地域で生活できるように一緒に進んでいきたいと存じます。

どうぞご協力をお願い申し上げます。

理念と基本方針

理 念

患者さん本位の、安全で良質なリハビリテーションを中心とした医療を行い、患者さんが住み慣れた地域で、安心して、その人らしく生活できるように支援します。

基本方針

1. 患者さんの尊厳を第一に考え、安全で信頼性の高い医療を行います。
2. より良いチーム医療を行い、質の高い医療を提供します。
3. 先進的なリハビリテーション医療の開発と実践を通して社会に貢献します。
4. 県内リハビリテーション医療のレベル向上に努めます。
5. 医療人としての誇りと、豊かな人間性を持った医療専門職の育成に努めます。
6. 健全な経営に努めます。

患者さんの権利と責務

私たち県立医療大学附属病院職員は、自立した生活を目指す患者さんの自助努力を支援し、患者さんが尊厳をもって、安全で最善の医療が受けられるように努めます。

医療は、患者さんと医療従事者の信頼関係に基づき共同して作り上げていくものと考えています。

私たちは、患者さんの権利を尊重するとともに、責務を守っていただくことを要望します。

権 利

患者さんの権利は次のとおりです。

- 1 患者さんは公平に、質の高い医療サービスを受けることができます。
- 2 患者さんの個人情報厳正に守られます。
- 3 患者さんはご自分の病気や治療法についてわかりやすく説明を受け、治療方針や医療施設の選択を自由に判断することができます。

- 4 患者さんはご自分の受けた医療内容について説明を受けることができます。
- 5 患者さんは保健・医療・福祉その他生活にかかわる社会支援制度について相談することができます。
- 6 患者さんは当院の医療サービス全般について、いつでも意見を述べるすることができます。

責 務

- 1 最善で適切な医療を受けるために、医療従事者に対し、自身の病状経過や過去の治療歴など健康に関する情報をできるだけ正確に伝える必要があります。
- 2 すべての患者さんが安全かつ適切な医療が受けられるよう、社会的ルールや病院の規則、職員の指示を守る必要があります。
- 3 患者さんからのご意見がより良い医療の提供につながります。診療に関しての意見・苦情等は担当医師または看護師、総合相談員にお伝えくださるか、ご意見箱へご投函ください。これらの意見・苦情に対して患者さんの診療への影響は一切ありません。
- 4 病院の院内外を問わず、当院職員及び関係者に対する暴力・暴言・脅し・威嚇・不当要求・セクシャルハラスメント等、または病院内の器物を故意に破損するような行為はおやめください。万が一そのような行為が発生した場合には、厳重に対処させていただきます。
- 5 適切な医療を維持するため、医療費を遅滞なくお支払いください。
- 6 医療人の育成という大学病院の役割のため、臨床教育に対し、可能な限り協力をお願いします。
- 7 先進的なリハビリテーション医療を提供するため、臨床研究に対し、可能な限り協力をお願いします。

個人情報保護について

当院では、患者さんに安心して医療を受けていただくために、安全な医療を提供するとともに、患者さんの個人情報については利用目的を明確にし、その取扱いには細心の注意を払っています。また、医療機関としてだけでなく教育研究機関として所定の目的に利用させていただきますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、これらの利用目的は正面玄関の掲示板に掲示しておりますので、ご参照ください。

詳細や疑問などにつきましては、下記担当窓口にお問い合わせください。

担当窓口：病院管理課医事係（029-888-9200）

セカンドオピニオンについて

入院中または外来通院中に「主治医だけでなく、他病院の医師の意見を聞いてみたい」というご希望がありましたら、遠慮なく主治医または看護師へお申し出ください。診療情報提供書や電子データなど必要な資料をお渡しいたします。（有料）

1 入院の際、準備していただくもの

入院時のチェックシートとしてご利用ください。

■入院の手続きに必要なもの

入院当日は、9時～9時30分に外来総合受付（入退院窓口）へお越しください。
受付には、次のものを持参してください。

- | | | |
|--------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|
| ☐ 保険証 | ☐ IDカード（診察カード） | |
| ☐ 入院申込書 | ☐ 印鑑 | ☐ 介護保険証 |
| ☐ 誓約書 | ☐ 保証書 | ☐ 医療助成に関するもの |



■入院のときにお持ちいただくもの

●日用品

- | | | |
|---|---|---------------------------------------|
| ☐ 洋服（日常・療法のときに着用するもので、着脱しやすく動きやすいもの） | | |
| ☐ 下着（3～5着程度） | ☐ パジャマ | ☐ 運動靴（かかとのある物） |
| ☐ 靴下（3～5足程度） | ☐ タオル（フェイスタオル・ハンドタオル 5枚） | |
| ☐ バスタオル（3～5枚程度） | ☐ ティッシュペーパー（箱） | |
| ☐ 洗濯物入れ（大きめのビニールバッグ） | | |

※転倒防止のため、サンダル、スリッパの使用はご遠慮いただいております。



●洗面用品

- | | | | |
|--|--------------------------------|--|---------------------------------|
| ☐ 歯ブラシ | ☐ 歯磨き粉 | ☐ コップ（プラスチック製の割れにくい物） | |
| ☐ 石鹸又はボディーソープ | ☐ シャンプー | ☐ リンス | |
| ☐ 入浴用品を入れる手さげかご | ☐ 浴用タオル | | |
| ☐ ヘアブラシ | ☐ 爪切り | ☐ 化粧品 | ☐ 電気ひげそり |
| ☐ 義歯ケース（必要時） | | | |



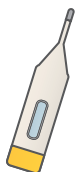
●食事用品

- | | |
|--|--|
| ☐ ふた付きカップ（プラスチック製の割れにくい物） | |
| ☐ 使い捨て食事用エプロン（必要とされる方） | ☐ 自助具（使用されている方） |
| ☐ 注入物品と経管栄養剤（使用されている方） | |



●その他

- | | | |
|--|---------------------------------------|-------------------------------|
| ☐ 電子体温計 | ☐ 母子手帳（お子様の場合） | ☐ お薬手帳 |
| ☐ お薬（現在、お飲みになっているお薬、外用薬（軟膏、点眼薬）などある方） | | |
| ☐ オムツとおしり拭き用ウェットティッシュ（必要とされる方） | | |
| ☐ 車椅子（使用中のもの・レンタル品除く） | | |
| ☐ おもちゃ（お子様の場合、お気に入りのおもちゃなど1・2点） | | |
| ☐ TVイヤホン（大部屋使用時） | | |



※はし、スプーン・フォーク類は、病院で用意しております。

※紛失・盗難防止のために、持ち物全てに、お名前をお書きください。

※寝具は、病院で用意いたしております（感染防止の為、持ち込みはご遠慮ください。）

※特別新しいものを用意する必要はありません。普段お使いになっているものをお持ちください。

※日常生活用品は、売店でも販売しております。

2 事務手続きについて

■入院費の支払について

月に1回、10日頃に請求書を患者さんまたはご家族の方にお渡しいたします。請求書が届きましたら、銀行または外来総合受付の会計窓口でお支払ください。

入院費についてのご不明な点やご相談などがございましたら、外来総合受付の会計窓口にお尋ねください。



■退院について

退院は平日（月～金）の午前中とさせていただきます。
退院当日の療法はありませんので、ご了解ください。
退院時の入院費は、原則として退院当日にお支払いください。



■診断書・証明書について

診断書・証明書は、病棟クラーク（事務）にご依頼ください。
書類作成には、1週間程度日数を要します。
退院後、必要となりました場合は、外来総合受付でご相談ください。



3 注意事項

- (1) 入院療養中は、病院の規則をお守りくださいますようお願いいたします。
- (2) 必要により病室等を変更することがありますので、予めご承知ください。
- (3) 病院給食以外のもの（サプリメント含む）を、医師等に相談せず飲食しないでください。また、食品のお持ち込みはご遠慮ください。
- (4) 本院の施設及び設備等を破損、汚損したときは、弁償していただく場合がありますので、大切に取扱いってください。
- (5) 災害時等の非常時には、必ず職員が誘導しますので、その指示に従って落ち着いて非難してください。
- (6) 職員へのお心づけは固くお断りいたします。
- (7) ハサミ・カッター等、刃物類、たばこ（電子タバコ等も含む）、ライターの院内持込みは禁止しています。
- (8) 病院敷地内、院内での布教・政治活動は固くお断りしています。
- (9) 暴力・暴言・セクハラ等の行為があった場合には、退院していただくことがあります。



■相談窓口について

当院を受診（受診予定）の患者さん、ご家族及び付き添いの方からの相談をお伺いする窓口を設置しております。入院や通院に関する相談、退院後の生活や施設入所、医療費負担等の相談はお気軽に1階総合相談窓口へ声をおかけください。 対応時間 8:30～17:00（土・日・祝日除く）

ご協力をお願い

当院は教育病院でもあるという性格上、臨床実習や学生・研修生の見学などにご協力を願うすることもありますので、ご了解ください。

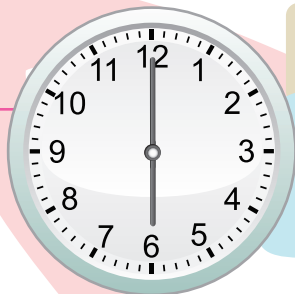
4 病院での生活について

1日のスケジュールを見てみましょう

6:00

おはようございます

さわやかな1日の始まりです。
着替え、歯磨きを始めましょう。



7:30

朝食の時間です

食堂に食事の準備ができています。
ご自身で召し上がれない方は職員が
お手伝いします。



9:00

午前中の療法や検査等が始まります

当日の療法の時間は病棟の掲示
板に掲示いたします。わからない
時はお尋ねください。



○面会について

一般の方の面会時間は午後2時～午後6時
です。
ご家族の面会時間・方法については、看護
師にご相談ください。

○電話について

院内で携帯電話を使用する際、携帯電話の
使用許可区域を入院時にご説明いたしま
す。
1Fの公衆電話をご利用ください。

○駐車場について

入院患者さんのお車の駐車は、ご遠慮くだ
さい。

生活のリズムを整えることが、社会復帰の第一歩です。規則正しい生活を送りましょう。また集団生活をできるかぎり快適にすごしていただくためにご協力をお願いします。

患者さんのお気持ちやご希望を取り入れてくつろいですごしていただけるようにしたいと考えております。入院生活についてわからないことや疑問点は遠慮なく職員にお尋ねください。



12:00

昼食の時間です



13:00

午後の療法が
はじまります

入院生活で守っていただくこと

- 院内及び敷地内全て禁煙になっていますので、喫煙については、固くお断りいたします。
- 電気製品の持ち込みは、原則としてご遠慮ください。使用される場合には、師長にご相談ください。
- テレビ(有料)をご利用になる場合、大部屋の場合は、必ず、イヤホンをご使用ください。
- 多額の金銭や貴重品などはお持ちにならないでください。病院は紛失等の責任は負いかねますので、ご了承ください。
- 患者さん同士のプレゼント等のご遠慮ください。

18:00

夕食の時間です

21:00

おやすみなさい

廊下や部屋の明りが消えます。疲れをとるためにもぐっすりおやすみください。ねむれない方は、看護師にご相談ください。

○洗濯について

ご本人の洗濯物は病棟内のコインランドリーをご利用できます。洗剤類はご用意下さい。

○外泊・外出について

外泊・外出は、医師の許可が必要です。



交通のご案内



鉄道・バスをご利用の場合

- JR常磐線 土浦駅または荒川沖駅で下車
(上野駅から約1時間、水戸駅から約50分)
- 土浦駅(西口)からバスで約25分
「阿見中央公民館行」で「県立医療大学入口」下車、
徒歩約8分(概ね15分おきに運行)
 - 荒川沖駅(東口)からバスで約25分
「県立医療大学行」で終点下車、徒歩約3分
(概ね1時間に1本程度運行)

お車をご利用の場合

- 常磐自動車道「桜土浦IC」より約25分
(常磐自動車道三郷ICより桜土浦ICまで約30分)



茨城県立医療大学付属病院

Ibaraki Prefectural University of Health Sciences Hospital
〒300-0331 茨城県稲敷郡阿見町阿見4733
TEL.029-888-9200 FAX.029-840-2418
<http://www.hosp.ipu.ac.jp>

